R8文化教室

LIXIL セミナー -安全で快適に暮らすために-家の中に潜む危険を考えよう！





＜日時・場所＞

令和８年 10 月 17 日（土）10:00～11:30・とこなめ市民交流センター

＜講師＞

池田　明生さん（(株)LIXIL）

＜参加者＞

18 人　※当日欠席５人　（18 歳以上の人・定員 25 人）

＜事業内容＞

家の中で起きる事故と未然防止（住宅設備を中心に）についての講話である。2024 年度統計で交通事故死は 3,511 人（1 日 9.6 人）。対して、家庭内の事故死は年間 17,320 人（1 日 47.4 人）である。また、家での不慮の事故は 1 位溺死・溺水（主に浴室）44.9%、2 位転倒・転落（廊下・階段・段差）15.6%、3 位火災 4.5%で、全体の 65%を占める。そして、犠牲者は 65 歳以上が大半。上位 3 位について、分かりやすい資料で原因とその防止対策の解説を受けた。

＜講座を終えて＞　※参加者アンケートより

- 身近でもヒートショックで亡くなった方が 2 名いますので、自分事として聞いていました。事例と対策をたくさん具体的に紹介下さり、とても良く分かりました。家に帰ったら早速、家中のチェックをしてみたいと思いました。講師の話し方も、とても分かりやすかったです。
- 安全な生活をするために大切なことを学ぶことができました。家族で再確認したいと思います。
- 家庭内の事故による死亡事故は交通事故の約 5 倍だということに驚きました。部屋のトラッキング現象がとても心配です。高齢者も幼児もいるので、家の中のチェックシートを使ってチェックしたいと思います。